

ホームページ作成ツール「uWebee」でテンプレート機能が利用可能になりました



2021年12月17日（金）

報道関係各位

ホームページを作成するツールであるuWebeeは、テンプレート機能を 2021 年 12 月 17 日（金）よりリリースいたしました。

■概要

・ uWebeeとは

uWebeeは、WEBブラウザ上で動作するホームページ作成ツールです。ホームページの部品「HTMLパーツ」をドラッグ&ドロップすることで簡単にホームページを作成することが出来ます。（<https://uwebee.com/>）

HTMLパーツをドラッグ開始すると「ドロップエリア」が表示されます。uWebeeでは、このドロップエリアの中にHTMLパーツをドロップして設置していくことで、ホームページを作成します。詳しいホームページの作り方は、こちらのページをご覧ください。（<https://uwebee.com/tutorial>）

作成したホームページのファイル一式をご購入いただくと、ダウンロードして自由にご利用いただけます。

・ テンプレート機能

このたび、uWebeeでは新機能「テンプレート機能」をリリースしました。（<https://uwebee.com/html-parts>）

uWebeeでは、ホームページ作成に使える様々なHTMLパーツが用意されていますが、その中でも特におすすめの組合せをまとめたものが「テンプレート」です。

テンプレートを選び、ドラッグ&ドロップするだけで、簡単に複数のHTMLパーツの組合せを設置することができます。

テンプレートによるHTMLパーツ設置後に、更にお好みのHTMLパーツを追加したり、逆に不要なHTMLパーツを削除したり、自由に編集していただくことができます。

テンプレートのご利用は簡単です。

HTMLパーツ編集画面で右上の「テンプレート一覧」アイコンをクリックすると、ご利用いただけるテンプレートの一覧が表示されます。

一覧の中からいずれかのテンプレートのイメージをドラッグ開始すると、「ドロップエリア」が表示されます。

ドロップエリア内の任意の位置でドロップすると、テンプレートに含まれるHTMLパーツをまとめてドロップエリアに設置することが出来ます。

テンプレートの設置後は、右上のアイコンの中から「HTMLパーツ一覧」をクリックして、更にHTMLパーツの編集を続けることができます。

お好みのHTMLパーツをドロップエリアにドラッグ&ドロップすれば、その位置にHTMLパーツが追加されます。

設置済みのHTMLパーツの中に不要なものがある場合は、ドロップエリア外にドラッグ&ドロップすれば削除できます。

HTMLパーツ内のテキスト編集、リスト編集などの編集機能もご利用いただけます。

編集後は、確認画面でレイアウトの最終確認を行っていただき、ご購入いただくと、編集したとおりのファイル一式をダウンロードいただけます。

- ・ テンプレート機能 リリースのお知らせ
(<https://uwebee.com/news-template>)

- ・ 注意事項

ホームページをインターネット上に公開する場合、別途WEBサーバーやドメインが必要となります。

uWebeeではWEBサーバーを提供しておりませんが、ホームページのファイル一式をダウンロードしてご利用いただけますので、お客様ご自身で自由にお選びいただいたレンタルサーバー等にファイル一式を設置していただくことで、ホームページを公開していただくことが可能です。

■本件に関するお問い合わせ先

URL : <https://uwebee.com/>

担当 : 宮下英治

お問い合わせ : <https://uwebee.com/contact>
